

女性の仕事や働き方に対する希望と

初職・現職の状況

～インターネット調査「男女の能力発揮と
ライフプランに対する意識に関する調査」の結果から～

□参考 「男女の能力発揮とライフプランに対する意識に関する調査」について… 2

□今回の調査結果

I 現在の勤め先の状況と管理職志向・専門職志向 … 3

- 1 正社員・正規職員
- 2 有期契約社員、嘱託社員／パート、アルバイト／派遣社員

II 現職の状況と管理職志向・専門職志向の変化 … 8

- 1 現職の勤め先の状況と管理職志向の変化
- 2 現職の勤め先の状況と専門職志向の変化
- 3 初職と比べた現職の難易度と管理職志向・専門職志向の変化

III 今後の仕事や働き方について希望を実現させるためにしていることと現職の勤め先の状況 … 16

IV 初職の勤め先の状況と初職の継続状況 … 19

□ 調査に使用した質問票(関係部分抜粋) … 21

□ 参考

「男女の能力発揮とライフプランに対する意識に関する調査」について

1. 調査の目的

これから結婚、子育てといったライフ・イベントを経験する層及び現在経験している層として、若年～中年層を対象に、それまでの就業状況や就業経験などが能力発揮やライフプランに関する意識に与える影響を把握するとともに、家庭内での役割分担等に対する意識の現状を分析し、今後の施策の参考とする。

2. 調査の概要

- 調査対象者 全国 20 歳～44 歳の男女
(現在学生でまだ社会人となっていない人を除く。)
- 調査方法 調査会社の登録モニターを対象としたインターネット調査
- 調査時期 平成 21 年 2 月 27 日(金)～平成 21 年 3 月 5 日(木)
- 調査委託機関 株式会社 日経リサーチ
- 調査期間中に回収した計 14,946 件のサンプルのうち、人口構成比で割り付けた 10,000 件を抽出して集計対象とした。
- 全ての設問を必須入力として実施しており、集計に際して「無回答」とした回答は、データチェックの際の論理エラー処理によるものである。

3. 調査事項

- 基本的な属性
性別／年齢／婚姻状況／世帯構成／教育／収入
- 現在までの就業状況や就業経験
これまで経験してきた就業形態／初職(初めて仕事についてからの 5 年間で最も長く勤務した勤め先)・現職の状況(就業形態、職種、職場の状況、仕事の内容)／結婚や出産等で仕事を辞めた経験とその理由
- 仕事に関する今後の希望と能力形成の状況
今後希望する働き方／そのために現在していること
- 家庭内での役割分担等に対する意識
女性のライフコースに対する意識／配偶者との役割分担に関する意識と実際
- 生活面に関する意識

I 現職の勤め先の状況と管理職志向・専門職志向

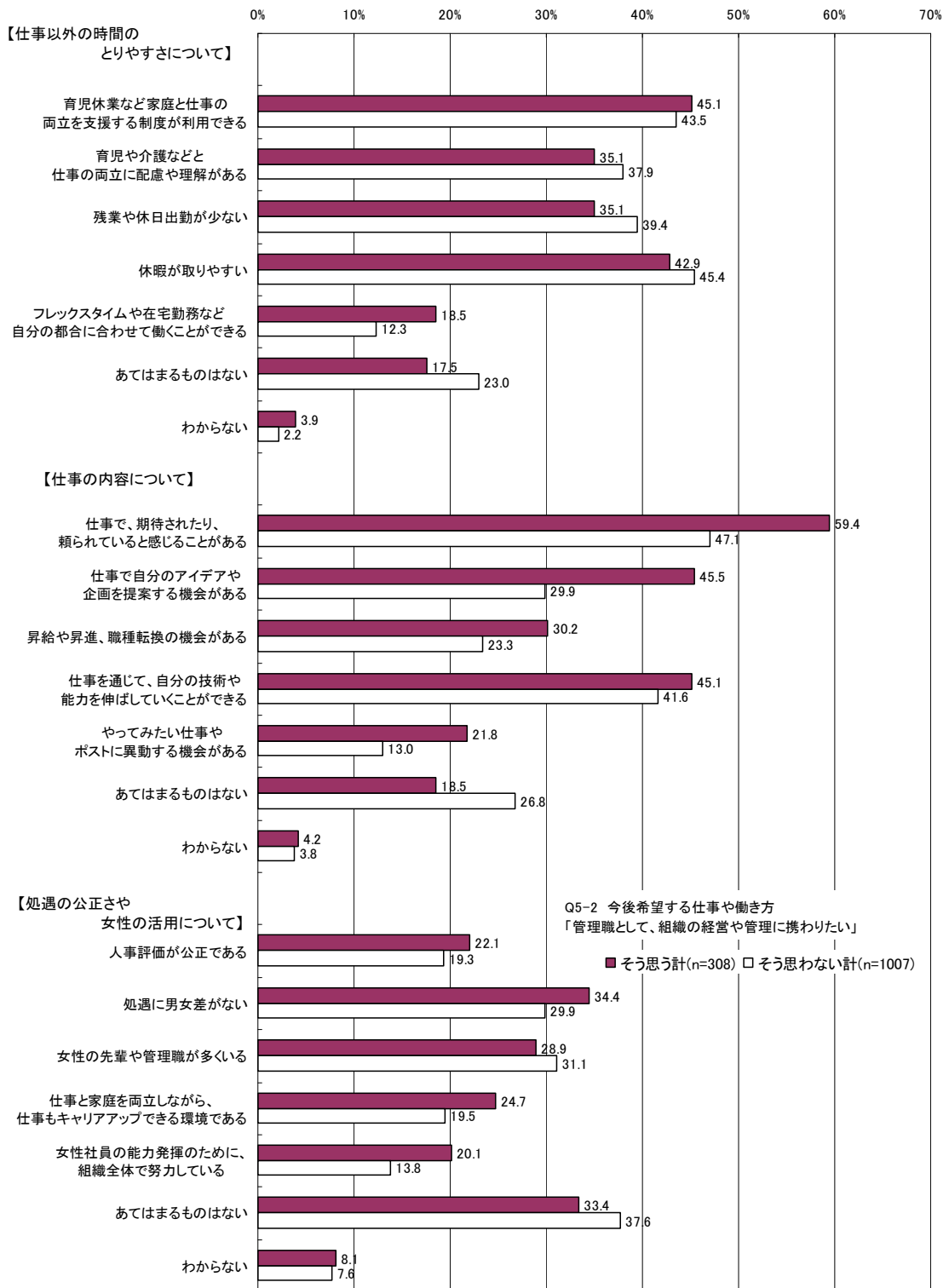
- 現在仕事をしている女性について、現職の勤め先の状況(Q4-5)を、管理職志向・専門職志向別にみた。

- 管理職志向については、仕事や働き方に対する今後の希望(Q5-2)の、「管理職として、組織の経営や管理に携わりたい」に対する回答に基づいて、以下のとおりとしている。
 - ・管理職志向の強いグループ
…「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と答えた人(そう思う計)
 - ・管理職志向の弱いグループ
…「そう思わない」または「どちらかといえばそう思わない」と答えた人(そう思わない計)

- 専門職志向については、仕事や働き方に対する今後の希望(Q5-2)の、「特定の分野における業績や技能など専門性を高めたい」に対する回答に基づいて、以下のとおりとしている。
 - ・専門職志向の強いグループ
…「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と答えた人(そう思う計)
 - ・専門職志向の弱いグループ
…「そう思わない」または「どちらかといえばそう思わない」と答えた人(そう思わない計)

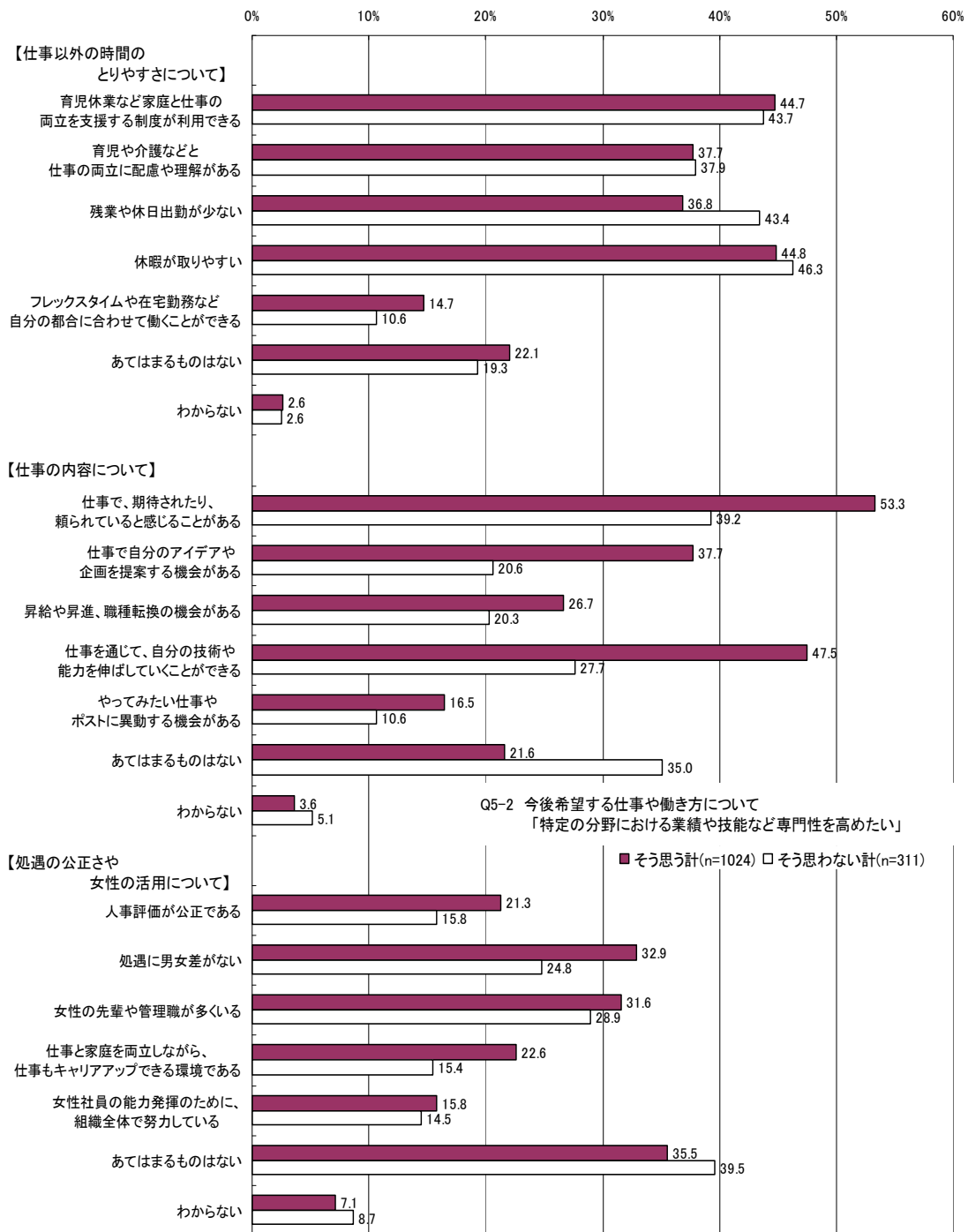
1 正社員・正規職員

(1) 現職の勤め先の状況(複数回答)／管理職志向別[女性 正社員・正規職員]



※「そう思う計」は、Q5-2の「管理職として、組織の運営や管理に携わりたい」について「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と答えた人の合計、「そう思わない計」は「そう思わない」または「どちらかといえばそう思わない」と答えた人の合計である。

(2) 現職の勤め先の状況(複数回答)／専門職志向別[女性 正社員・正規職員]

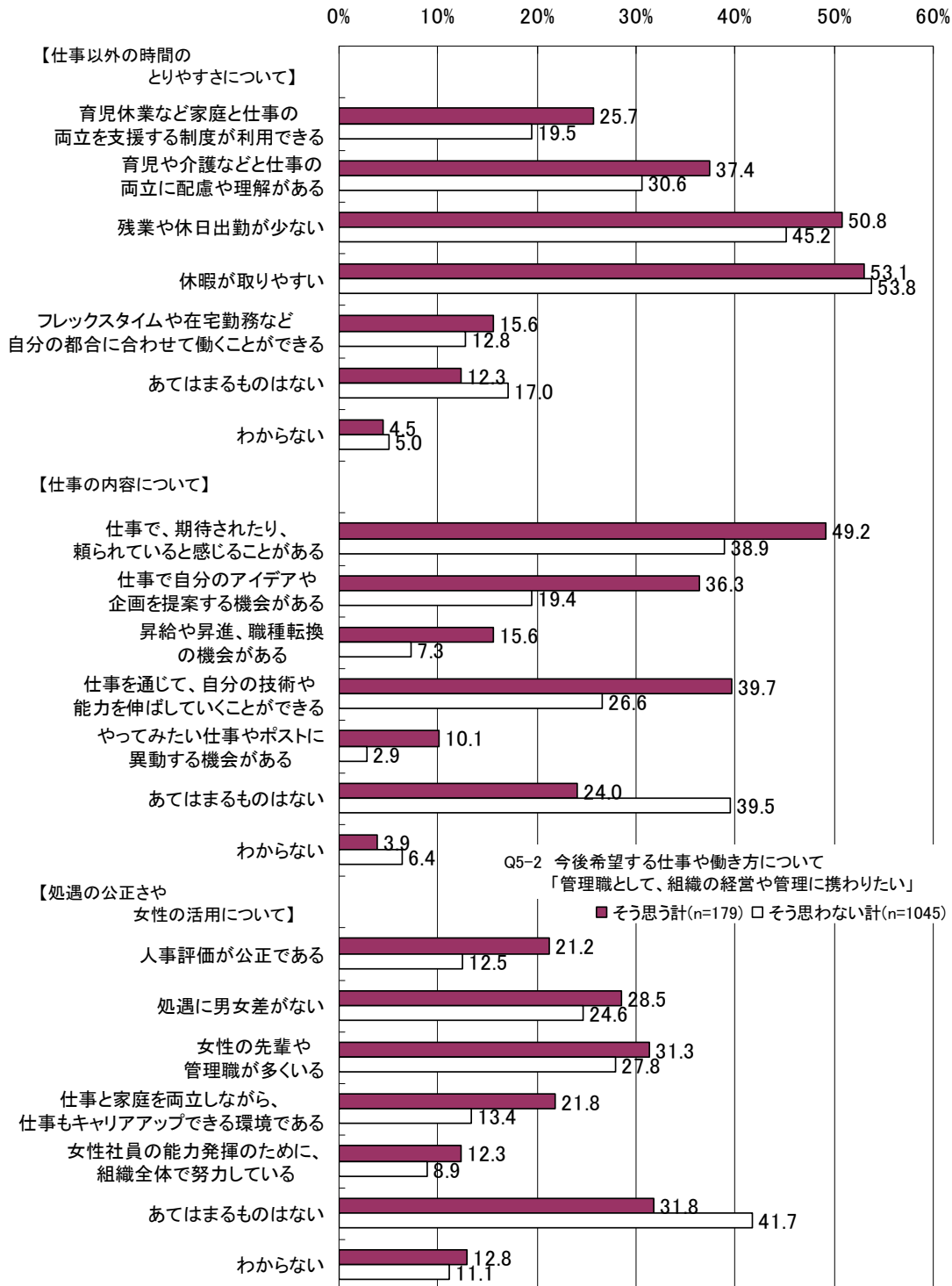


※「そう思う計」は、Q5-2の「特定の分野における業績や技能など専門性を高めたい」について「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と答えた人の合計、「そう思わない計」は「そう思わない」または「どちらかといえばそう思わない」と答えた人の合計である。

2 有期契約社員、嘱託社員／パート、アルバイト／派遣社員

(1) 現職の勤め先の状況(複数回答)／管理職志向別

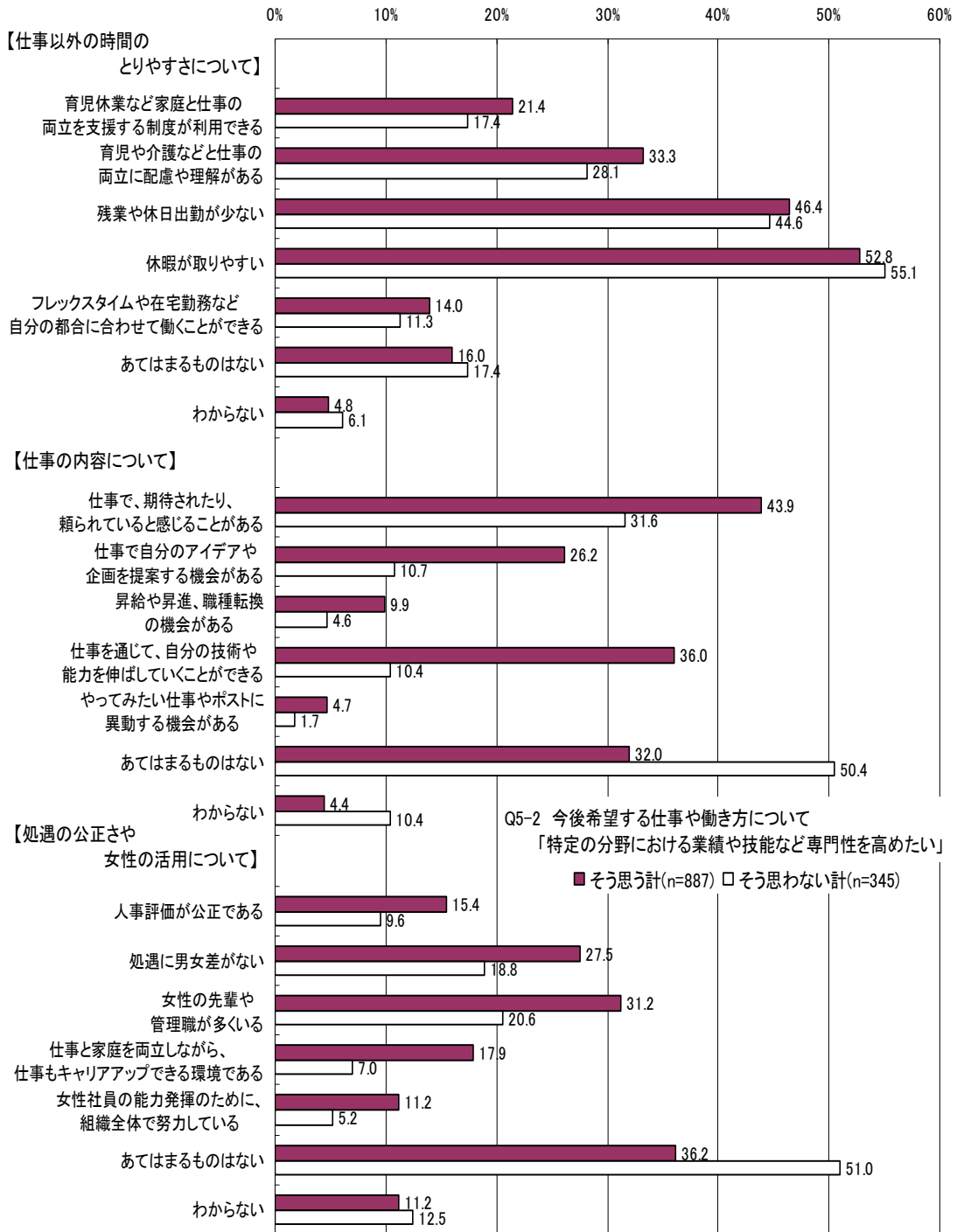
【女性 有期契約社員、嘱託社員・パート、アルバイト・派遣社員】



※「そう思う計」は、Q5-2の「管理職として、組織の運営や管理に携わりたい」について「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と答えた人の合計、「そう思わない計」は「そう思わない」または「どちらかといえばそう思わない」と答えた人の合計である。

(2) 現職の勤め先の状況(複数回答)／専門職志向別

【女性 有期契約社員、嘱託社員・パート、アルバイト・派遣社員】



※「そう思う計」は、Q5-2の「特定の分野における業績や技能など専門性を高めたい」について「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と答えた人の合計、「そう思わない計」は「そう思わない」または「どちらかといえばそう思わない」と答えた人の合計である。

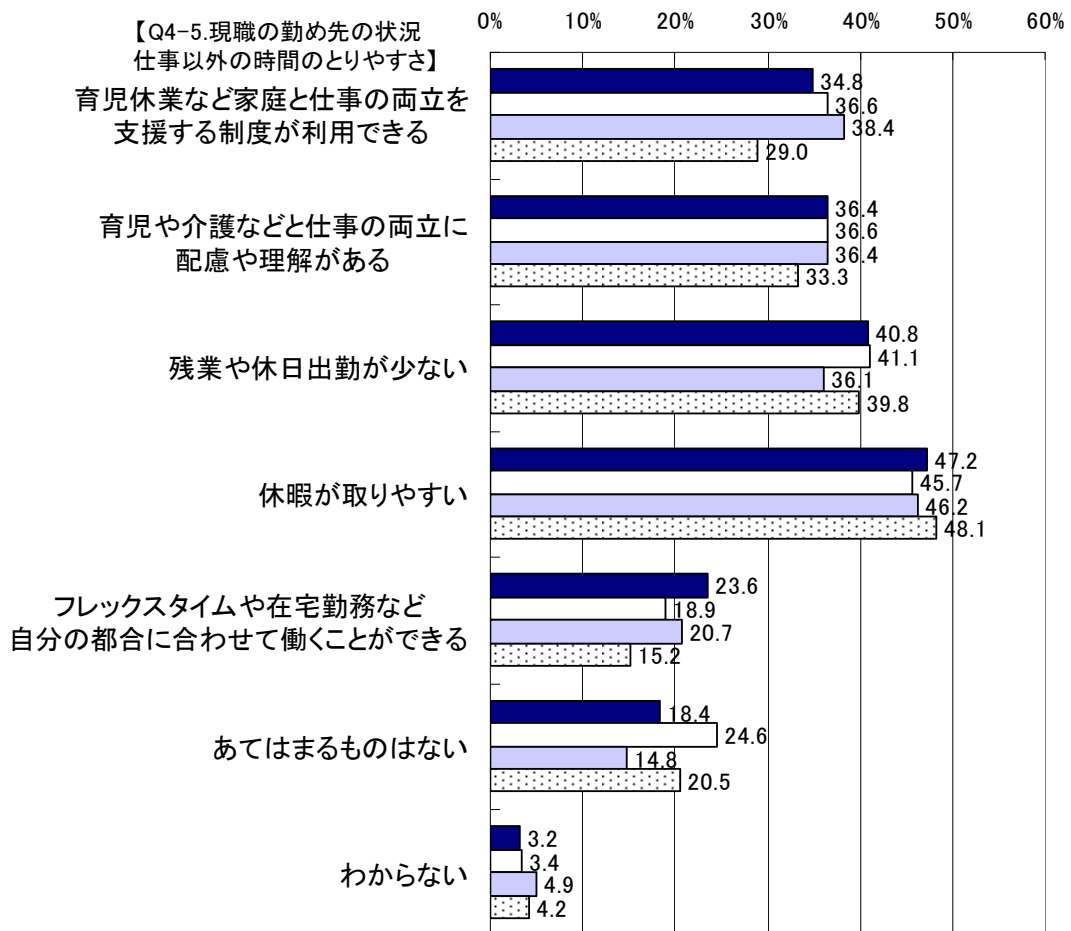
II 現職の状況と管理職志向・専門職志向の変化

- 現在仕事をしている女性について、現職の勤め先の状況(Q4-5)と初職と比べた現職の難易度(Q4-7)を、管理職志向・専門職志向の変化別にみた。
- 管理職志向(専門職志向)の変化については、Q2-3(初めて社会に出た時の仕事や働き方に対する希望)及び Q5-2(仕事や働き方に対する今後の希望)の「管理職として、組織の経営や管理に携わりたい」(「特定の分野における業績や技能など専門性を高めたい」)に対する回答に基づいて、現在仕事をしている女性の中から、以下の条件を満たすA~Dの4グループを設け、これらのグループについて集計を行った。
 - A 管理職志向が学卒時よりも強まったグループ(n=250)
(専門職志向が学卒時よりも強まったグループ(n=429))
… Q2-3では「どちらかといえばそう思わなかった」または「そう思わなかった」を選択し、かつ、Q5-2では、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」を選択したグループ
 - B 管理職志向が学卒時よりも弱まったグループ(n=175)
(専門職志向が学卒時よりも弱まったグループ)(n=247)
… Q2-3では「そう思った」または「どちらかといえばそう思った」を選択し、かつ、Q5-2では「どちらかといえばそう思わない」または「そう思わない」を選択したグループ
 - C 管理職志向が強いまま変化のないグループ(n=305)
(専門職志向が強いまま変化のないグループ(n=1702))
… Q2-3及びQ5-2のいずれにおいても、「そう思った(思う)」または「どちらかといえばそう思った(思う)」を選択したグループ
 - D 管理職志向が弱いまま変化のないグループ(n=2021)
(専門職志向が弱いまま変化のないグループ(n=444))
… Q2-3及びQ5-2のいずれにおいても、「どちらかといえばそう思わなかった(思わない)」または「そう思わなかった(思わない)」を選択したグループ

1 現職の勤め先の状況と管理職志向の変化

(1) 現職の勤め先の状況(複数回答)／管理職志向の変化別

～ 仕事以外の時間のとりやすさ[女性 現在仕事をしている人]

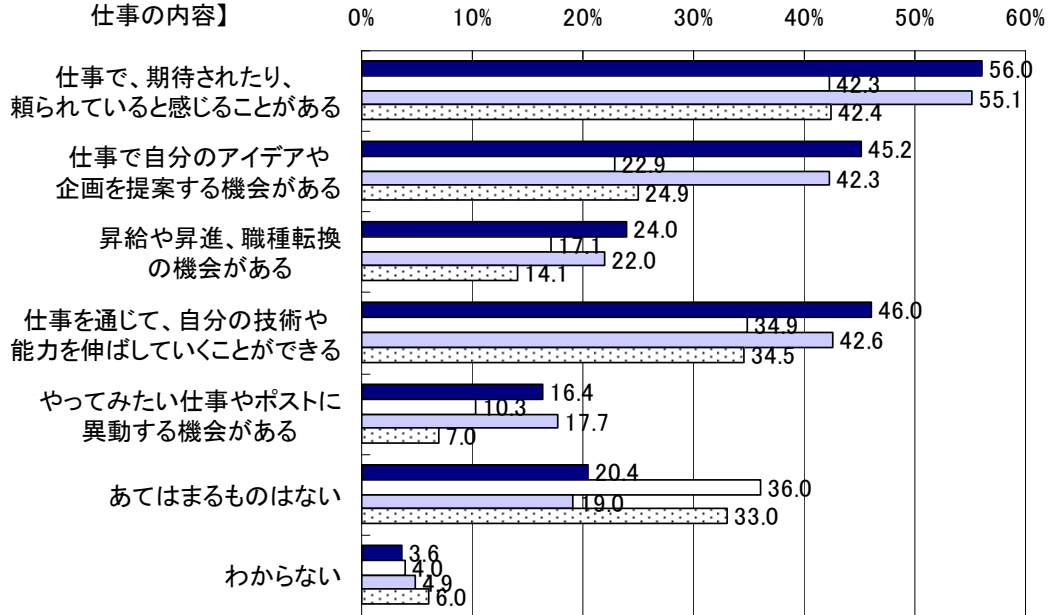


■ A管理職志向が学卒時よりも強まったグループ計(n=250) □ B管理職志向が学卒時よりも弱まったグループ計(n=175)
 □ C管理職志向が強いまま変化のないグループ計(n=305) □ D管理職志向が弱いまま変化のないグループ計(n=2021)

(2) 現職の勤め先の状況(複数回答)／管理職志向の変化別

～ 仕事の内容[女性 現在仕事をしている人]

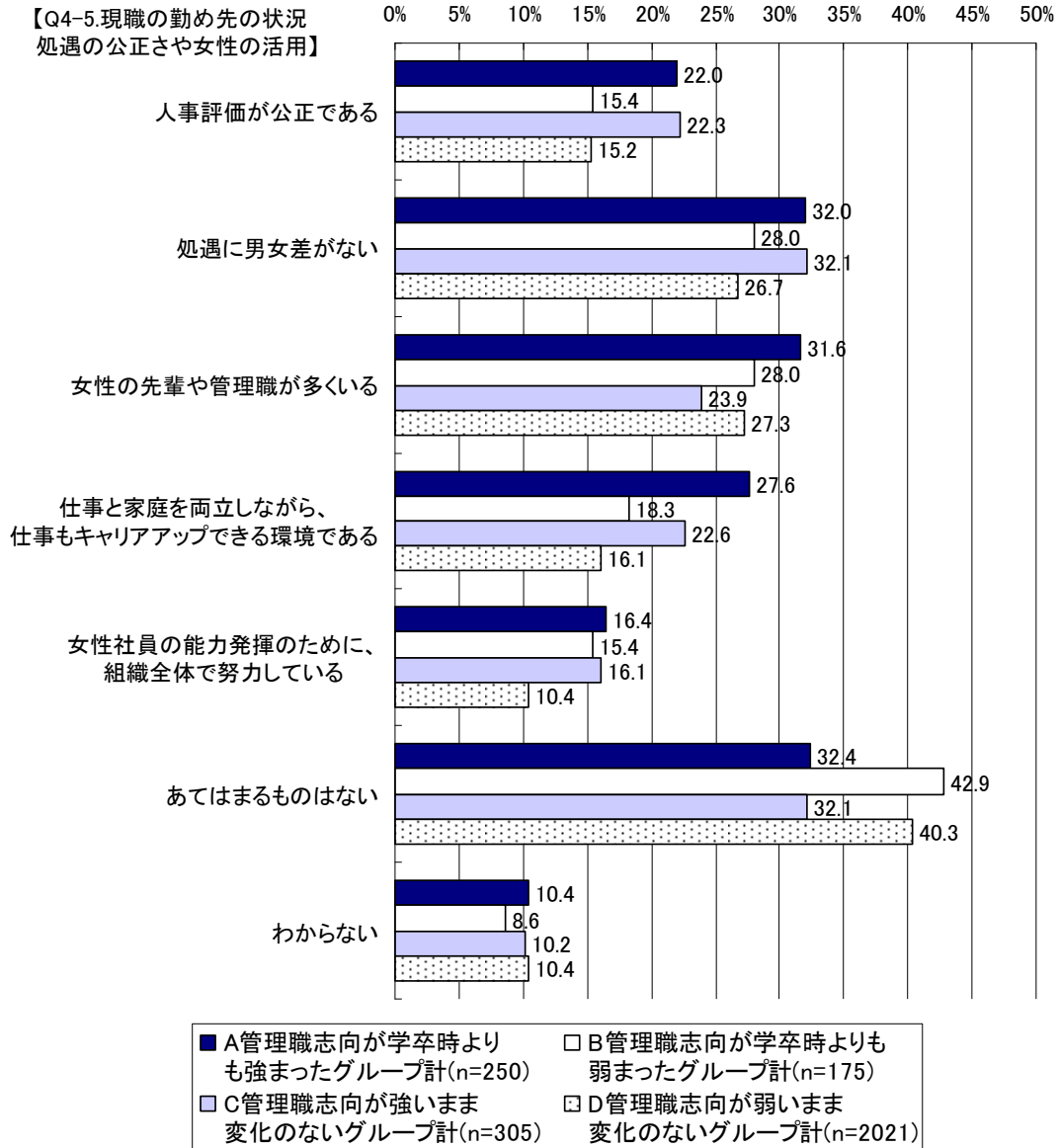
【Q4-5.現職の勤め先の状況
仕事の内容】



■ A管理職志向が学卒時よりも強まったグループ計(n=250) □ B管理職志向が学卒時よりも弱まったグループ計(n=175)
 □ C管理職志向が強いまま変化のないグループ計(n=305) □ D管理職志向が弱いまま変化のないグループ計(n=2021)

(3) 現職の勤め先の状況(複数回答)／管理職志向の変化別

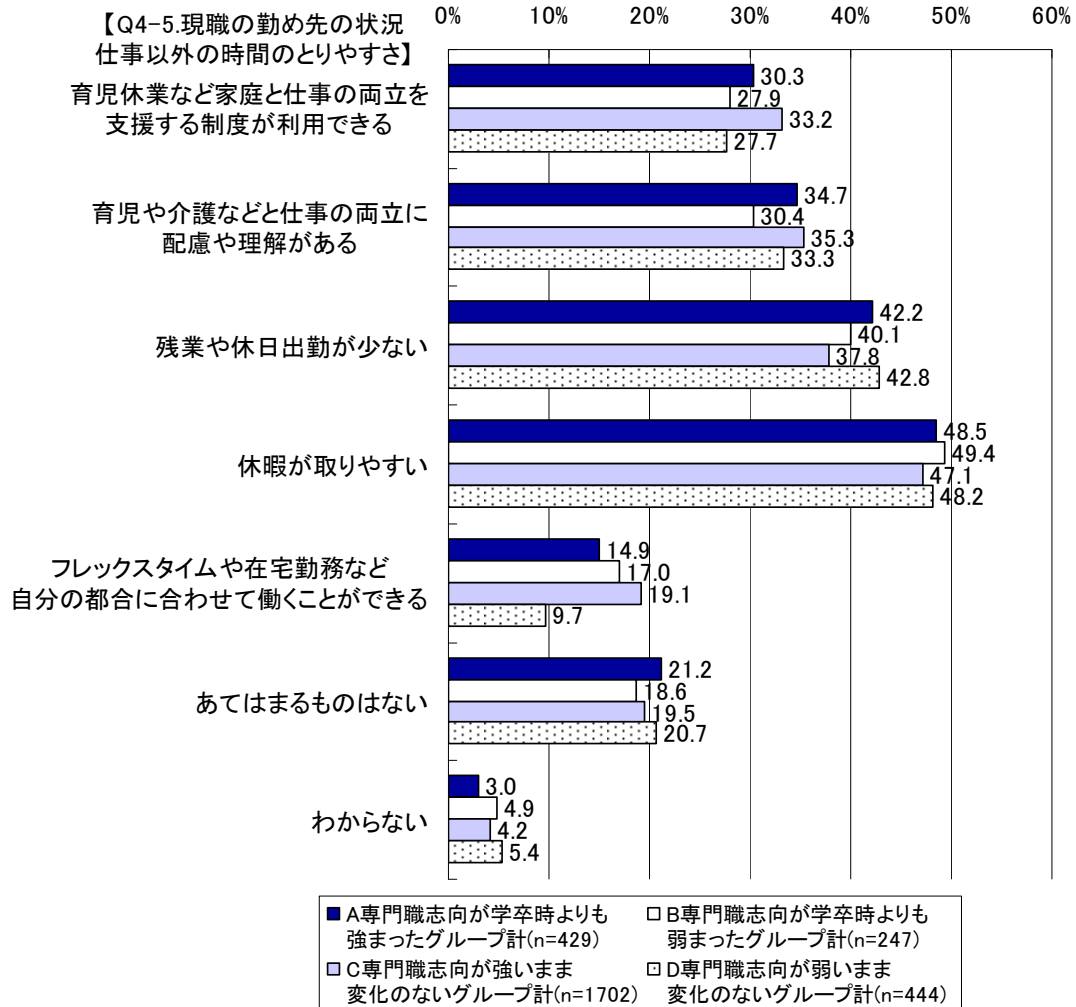
～ 処遇の公正さや女性の活用[女性 現在仕事をしている人]



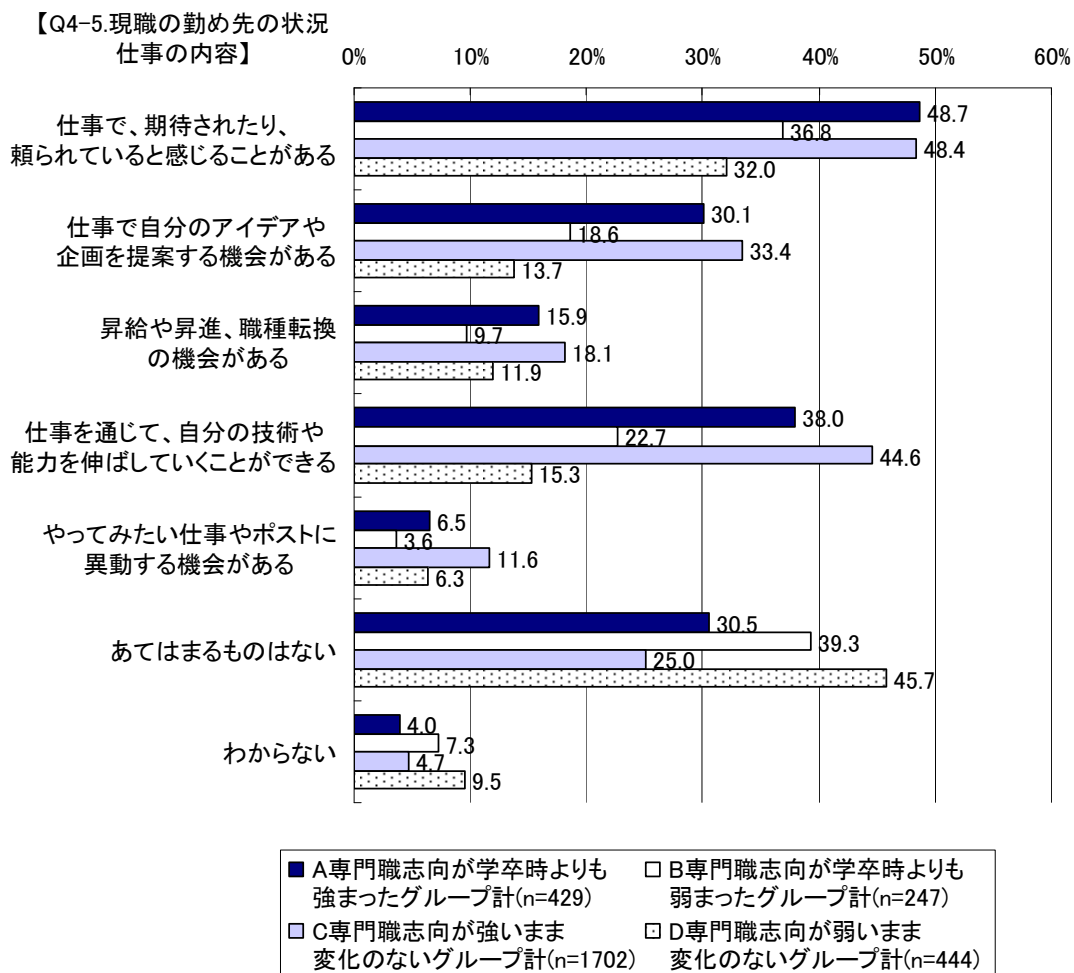
2 現職の勤め先の状況と専門職志向の変化

(1) 現職の勤め先の状況(複数回答)／専門職志向の変化別

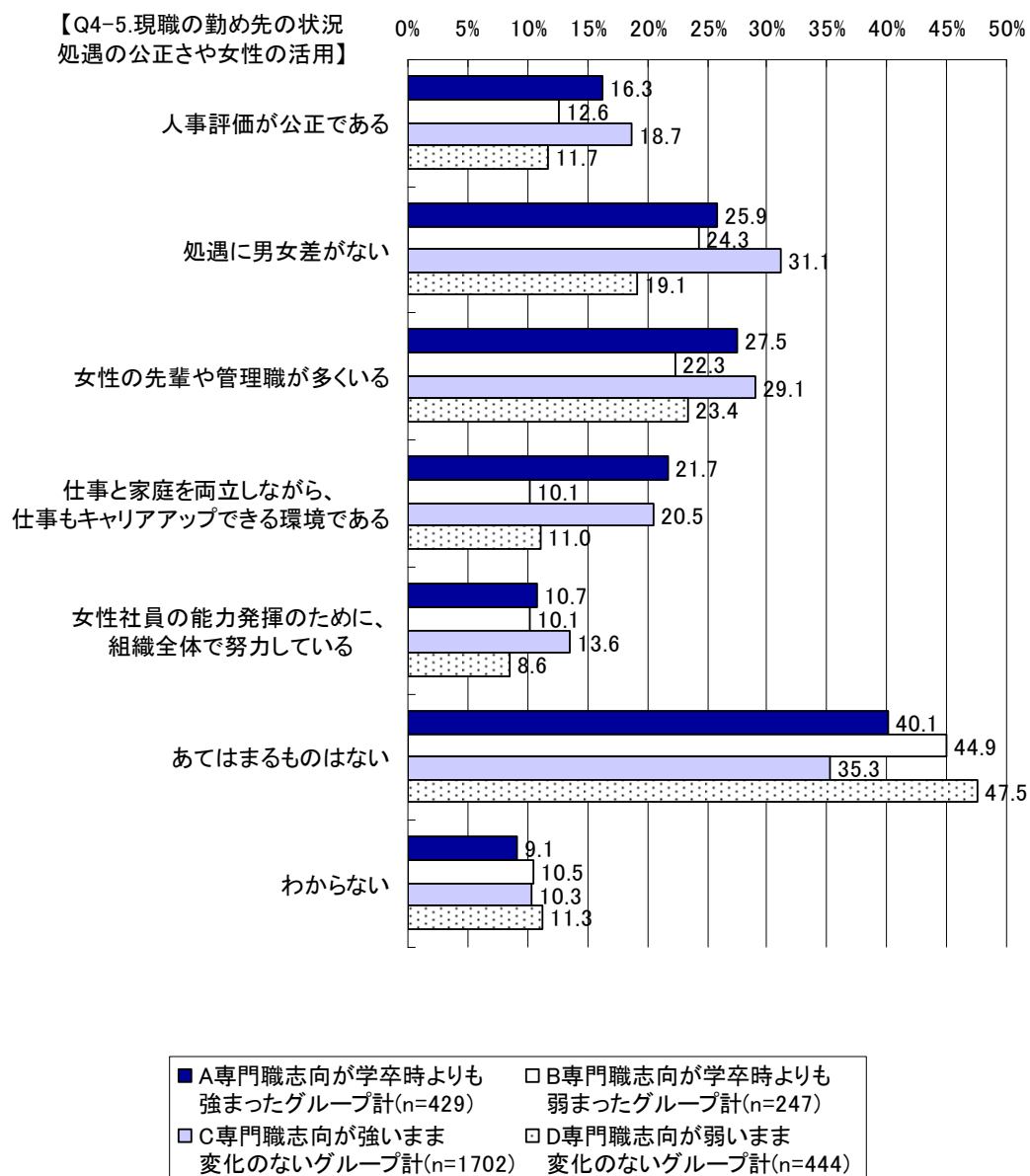
～ 仕事以外の時間のとりやすさ[女性 現在仕事をしている人]



(2) 現職の勤め先の状況(複数回答)／専門職志向の変化別
 ～ 仕事の内容[女性 現在仕事をしている人]



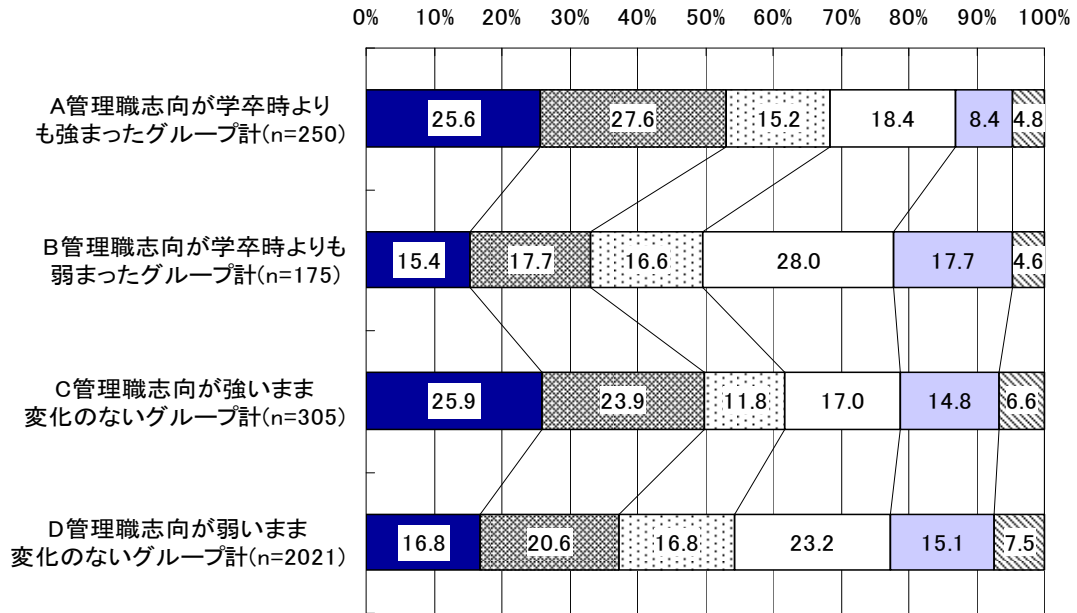
(3) 現職の勤め先の状況(複数回答)／専門職志向の変化別
 ～ 処遇の公正さや女性の活用[女性 現在仕事をしている人]



3 初職と比べた現職の難易度と管理職志向・専門職志向の変化

(1)初職と比べた現職の難しさ／管理職志向の変化別

[女性 現在仕事をしている人]

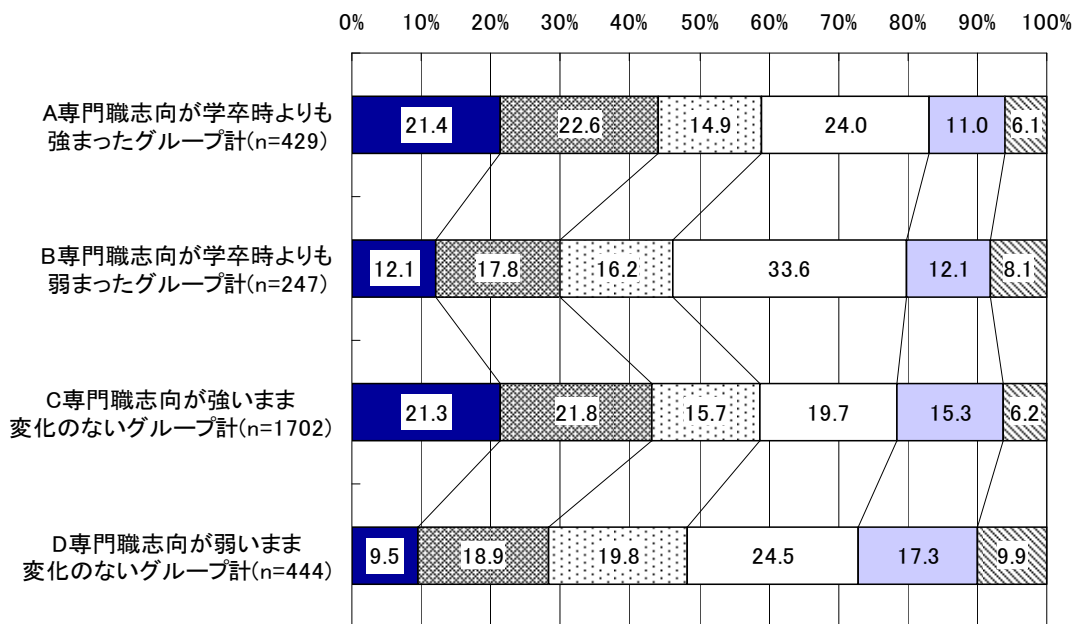


Q4-7 現在の仕事は、初職(A社)での仕事と比べてより難しい、あるいはより責任のある内容だと思いますか。

■ そう思う ▣ ややそう思う □ あまりそう思わない □ そう思わない □ どちらともいえない ▣ わからない

(2)初職と比べた現職の難しさ／専門職志向の変化別

[女性 現在仕事をしている人]



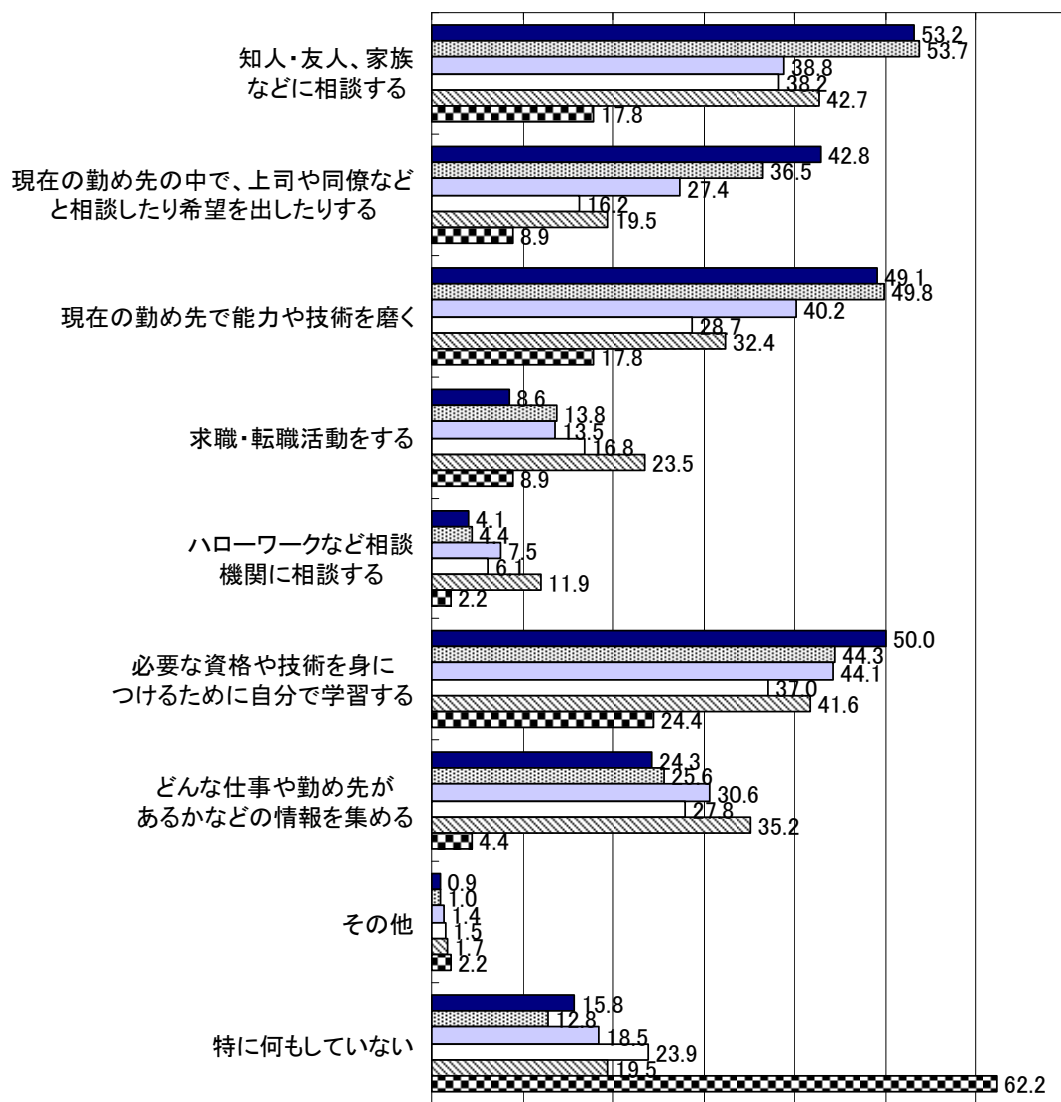
Q4-7 現在の仕事は、初職(A社)での仕事と比べて、より難しい、あるいはより責任のある内容だと思いますか。

■ そう思う ▣ ややそう思う □ あまりそう思わない □ そう思わない □ どちらともいえない ▣ わからない

Ⅲ 今後の仕事や働き方について希望を実現させるためにしていることと
現職の勤め先の状況

1 今後の仕事や働き方について希望を実現させるためにしていること(複数回答)
／現職の勤め先の状況 仕事以外の時間のとりやすさ
[女性 正社員・正規職員]

【Q5-3.今後の仕事や働き方について希望を実現させるためにしていること】



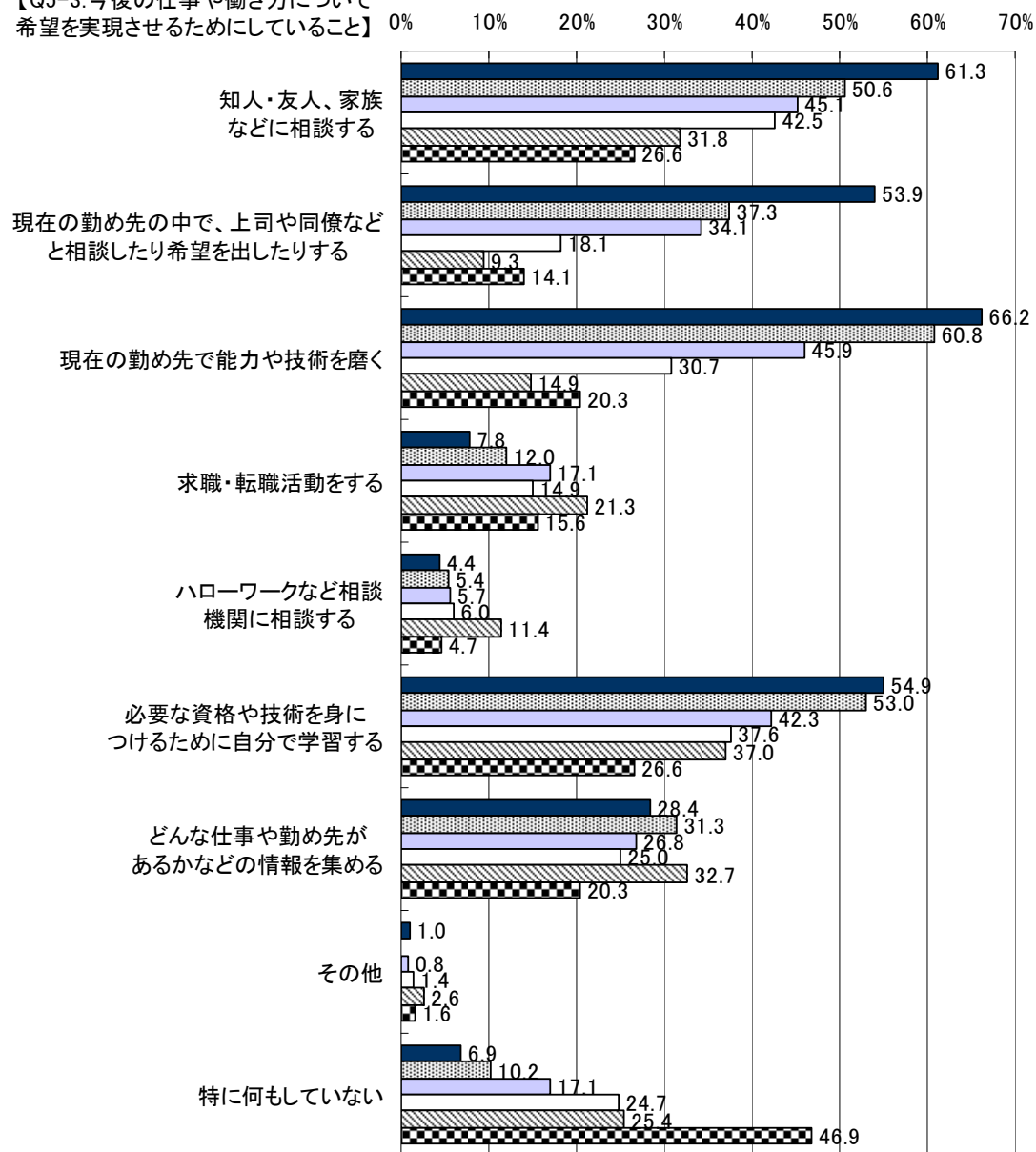
Q4-5 現在の勤め先の状況 仕事以外の時間のとりやすさ

■ 4点以上(n=222) ■ 3点(n=203) □ 2点(n=281) □ 1点(n=327) □ 0点(n=293) ■ わからない(n=45)

※ Q4-5のうち、【仕事以外の時間のとりやすさ】(複数回答)について、選択した選択肢の数(「あてはまるものはない」は0点)によって点数化。

(2) 今後の仕事や働き方について希望を実現させるためにしていること(複数回答)
 ／現職の勤め先の状況 仕事の内容
 [女性 正社員・正規職員]

【Q5-3.今後の仕事や働き方について希望を実現させるためにしていること】



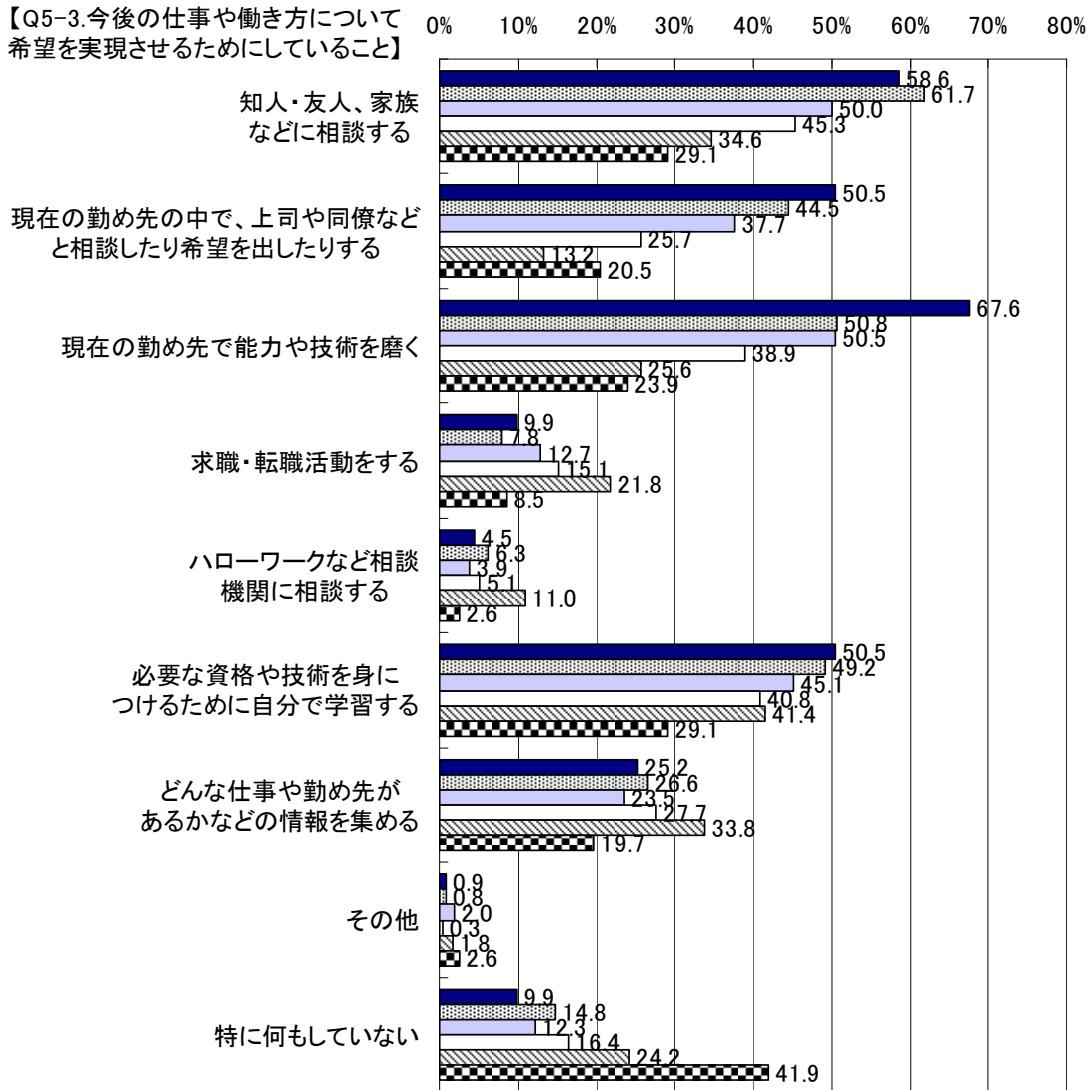
Q4-5 現在の勤め先の状況 仕事の内容

■ 4点以上(n=204) ■ 3点(n=166) ■ 2点(n=246) □ 1点(n=348) ▨ 0点(n=343) ▩ わからない(n=64)

※ Q4-5 のうち、【仕事の内容】(複数回答)について、選択した選択肢の数(「あてはまるものはない」は0点)によって点数化。

※ 「その他」の3点は、該当者がいない。

(3) 今後の仕事や働き方について希望を実現させるためにしていること(複数回答)
 / 現職の勤め先の状況 処遇の公正さや女性の活用
 [女性 正社員・正規職員]



Q4-5 現在の勤め先の状況 処遇の公正さや女性の活用

■ 4点以上(n=111) □ 3点(n=128) □ 2点(n=204) □ 1点(n=311) □ 0点(n=500) ■ わからない(n=117)

※ Q4-5のうち、【処遇の公正さや女性の活用】(複数回答)について、選択した選択肢の数(「あてはまるものはない」は0点)によって点数化。

IV 初職の勤め先の状況と初職の継続状況

○ 初職が正社員・正規職員である25歳以上の女性について、初職からの離職状況(Q3-6)の回答をもとに、

・初職継続グループ

(Q3-6において、「現在まで継続してA社で働いている」を選択)

・離転職グループ

(Q3-6において、「現在まで継続してA社で働いている」以外を選択

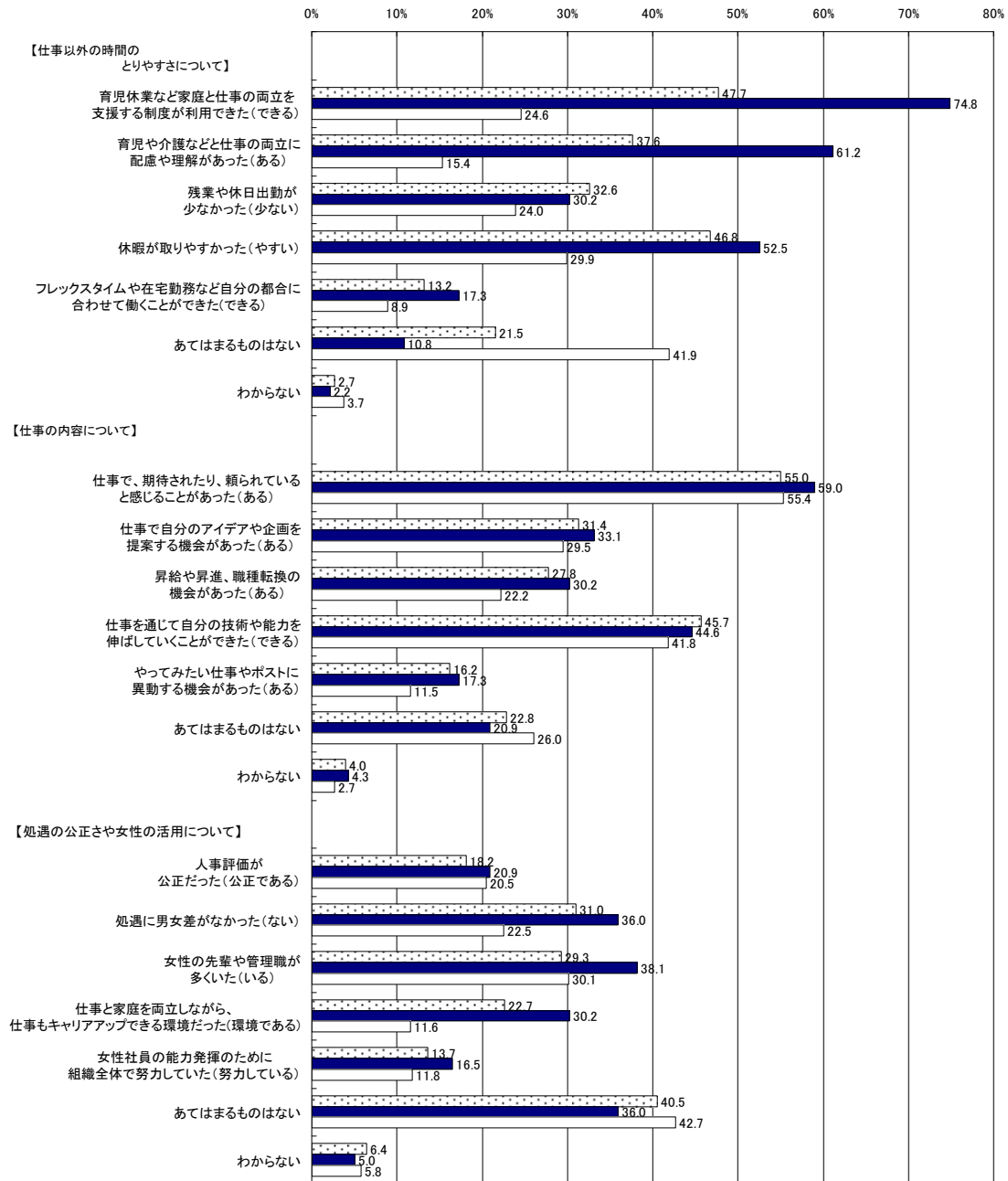
を設け、さらに、初職継続グループの中に、

・配偶者あり・子ありの初職継続グループ

を設けて、この三つのグループ別に初職の勤め先の状況(Q3-4)をみた。

図- 初職の勤め先の状況(複数回答)／初職からの離職状況別

[25歳以上の女性 初職が正社員・正規職員]



□ 初職継続計(n=622) ■ 初職継続【配偶者あり・子あり】(n=139) □ 初職を辞めて離職計(n=2688)

※ 「初職継続」はQ3-6において、「現在まで継続してA社で働いている」を選択した回答者であり、「初職を辞めて離職」はそれ以外の選択肢を選んだ回答者である。

□ 調査に使用した質問票(関連部分抜粋)

Q2-3. あなたが学校を出て初めて社会に出た時、将来の仕事や働き方についてどのように考えていましたか。(それぞれひとつずつ)

	そう思った	どちらかといえばそう思った	どちらかといえばそう思わなかった	そう思わなかった	わからない
管理職として、組織の経営や管理に携わりたい	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
特定の分野における業績や技能など専門性を高めたい	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
仕事以外のやりたいことや家庭を優先して働きたい	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
自分自身で独立して仕事をしたい	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

※ 「A社」とは、初めて仕事についてからの5年間で、最も長い期間勤務した勤め先を指す。

Q3-4. A社の状況としてあてはまるものは、どれでしたか(どれですか)。(それぞれいくつでも)

【仕事以外の時間のとりやすさについて】

- 育児休業など家庭と仕事の両立を支援する制度が利用できた(できる)
- 育児や介護などと仕事の両立に配慮や理解があった(ある)
- 残業や休日出勤が少なかった(少ない)
- 休暇が取りやすかった(やすい)
- フレックスタイムや在宅勤務など自分の都合に合わせて働くことができた(できる)
- あてはまるものはない
- わからない

【仕事の内容について】

- 仕事で、期待されたり、頼られていると感じることがあった(ある)
- 仕事で自分のアイデアや企画を提案する機会があった(ある)
- 昇給や昇進、職種転換の機会があった(ある)
- 仕事を通じて、自分の技術や能力を伸ばしていくことができた(できる)
- やってみたい仕事やポストに異動する機会があった(ある)
- あてはまるものはない
- わからない

【処遇の公正さや女性の活用について】

- 人事評価が公正だった(公正である)
- 処遇に男女差がなかった(ない)
- 女性の先輩や管理職が多くいた(いる)
- 仕事と家庭を両立しながら、仕事もキャリアアップできる環境だった(環境である)
- 女性社員の能力発揮のために、組織全体で努力していた(努力している)
- あてはまるものはない
- わからない

Q3-6. A社からの離職の有無と現在の状況を教えてください。なお、離職には、育児休業等の休職や、出向は含みません。(ひとつだけ)

- 現在まで継続してA社で働いている
- A社を辞めて、現在は別の勤め先で勤務している
- A社を辞めて、現在は起業、自営、内職などをしている
- A社を辞めて、現在は仕事をしていない
- その他

Q4-5 あなたの現在の勤め先の状況としてあてはまるものは、どれですか。
(それぞれいくつでも)

【仕事以外の時間のとりやすさについて】

- 育児休業など家庭と仕事の両立を支援する制度が利用できる
- 育児や介護などと仕事の両立に配慮や理解がある
- 残業や休日出勤が少ない
- 休暇が取りやすい
- フレックスタイムや在宅勤務など自分の都合に合わせて働くことができる
- あてはまるものはない
- わからない

【仕事の内容について】

- 仕事で、期待されたり、頼られていると感じることがある
- 仕事で自分のアイデアや企画を提案する機会がある
- 昇給や昇進、職種転換の機会がある
- 仕事を通じて、自分の技術や能力を伸ばしていくことができる
- やってみたい仕事やポストに異動する機会がある
- あてはまるものはない
- わからない

【処遇の公正さや女性の活用について】

- 人事評価が公正である
- 処遇に男女差がない
- 女性の先輩や管理職が多くいる
- 仕事と家庭を両立しながら、仕事もキャリアアップできる環境である
- 女性社員の能力発揮のために、組織全体で努力している
- あてはまるものはない
- わからない

Q4-7. 現在の仕事は、先ほどの質問のA社での仕事と比べて、より難しい、あるいはより責任のある内容だと思いますか。A社での勤務を現在まで続けている方は、現在の仕事と初めて仕事についてからの最初の5年間の仕事を比較して教えてください。
(ひとつだけ)

- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない
- どちらともいえない
- わからない

※Q5-2・Q5-3はQ5-1において「仕事はしたくない」以外を選択した人が回答。

Q5-1. あなたは(現状とは関係なく)今後どのような就業形態で働きたいですか。
(ひとつだけ)

- 正社員、正規職員
- 有期契約社員、嘱託社員
- パート、アルバイト
- 派遣社員
- 内職
- 自ら起業、自営業(農林漁業の場合を含む)
- 自営の家族従業者(農林漁業の場合を含む)
- 仕事はしたくない
- その他

Q5-2. あなたは、今後、仕事や働き方についてどのようになりたいと思いますか。
(それぞれひとつずつ)

		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない
管理職として、組織の経営や管理に携わりたい	→	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
特定の分野における業績や技能など専門性を高めたい	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
仕事以外のやりたいことや家庭を優先して働きたい	→	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
自分自身で独立して仕事をしたい	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q5-3. あなたが、今後の仕事や働き方について、自分自身の希望を実現させるために、していることはありますか。(いくつでも)

- 知人・友人、家族などに相談する
- 現在の勤め先の中で、上司や同僚などと相談したり希望を出したりする
- 現在の勤め先で能力や技術を磨く
- 求職・転職活動をする
- ハローワークなど相談機関に相談する
- 必要な資格や技術を身につけるために自分で学習する
- どんな仕事や勤め先があるかなどの情報を集める
- その他
- 特に何もしていない